

2018年9月3日

-好調な半導体製造装置市場へ対応し、クラス10,000のクリーンルームを増設- 半導体製造装置用ホットプレートなどの増産体制を構築

株式会社サカエ(代表取締役社長:松本弘一、本社:東京都港区、資本金:9,300万円)は、好調な半導体製造装置市場へ対応するため、ヒーター製造拠点である鬼石工場(群馬県藤岡市鬼石)内にクラス10,000のクリーンルームを増設することで、半導体製造装置用ホットプレートなどの増産体制を構築し、2018年9月上旬から稼働を開始します。

この生産体制の強化により、2年後、ヒーター事業部における半導体製造装置関連で年間6億円の売上を見込んでいます。

当社では、水加熱用、空気加熱用など様々な用途のシーズヒーターを設計・製造するとともに、最新鋭航空機の手洗い用小型温水器や半導体製造装置用ホットプレートなどの応用商品についても、開発・設計から組立・製造まで一貫して対応しています。

特に、当社の半導体製造装置用ホットプレートは、ウエハ上温度分布が $\pm 0.1^{\circ}\text{C}$ の細な温度管理、高温対応($400^{\circ}\text{C}/\text{SiC}$)可能などの高度な技術力から市場より高い評価を得ています。そして、半導体製造装置市場の活況から、当社が半導体製造装置メーカーに供給するホットプレートの受注が拡大しており、今後も好調に推移していくと予想しています。

このような状況から、ヒーターの製造拠点である鬼石工場において半導体製造装置用ホットプレートを製造するクリーンルームを拡充し、月産300台の生産能力を構築しました。

■鬼石工場(群馬県藤岡市鬼石239)

ヒーター機器(シーズヒーターや応用商品)の主力工場として稼働。半導体製造装置用などのホットプレート、クーリングプレートを製造するクリーンルームなどを設置

- ・工場敷地面積:5,884 m^2 、工場延床面積:2,623 m^2
- ・クリーンルーム面積:180 m^2 (従来の約2倍に増床)

■写真(増設したクリーンルーム)



■サカエの半導体製造装置用ホットプレート



- 使用温度範囲 60°C～400°C
- 性能 ウエハ上温度分布 温度Range ±0.1°C@180°C
- プレート材質 AL(アルミニウム)、SUS(ステンレス)、SiC(シリコンカバイド)など
- ヒーター マイカヒーター、ポリイミドヒーターなど

—本件に関するお問合せ先—
【報道関係者】 株式会社サカエ 広報担当:総務部 西村
TEL:0274-52-3126